

全国一般神奈川

発行者
 全国一般労働組合全国協議会神奈川
 横浜市中区翁町1-5-14
 新見翁ビル4F
 TEL. FAX.
 045-319-4391

第26回定期大会成功！

「貧困と戦争への道」に直面する今、生活と雇用を守る闘いを！



9月17日、私たち全国一般神奈川は、かながわ労働プラザホールで第26回定期大会を開催しました。3年ぶりに人数制限は行わず、会場には約50人が集結、来賓として、全国協の平賀委員長、全国一般三多摩労働組合の米山執行委員、県共闘の川端議長、がくろつの小内さん、寿日労の近藤さん、JAL争議団の下村さん、白井さん、弁護士の高崎さん、穂積さんにご臨席頂きました。

議長に郵便小田原の瀧山さん、書記に書記局の米山さんを選出し、丈夫屋の団交拒否・解雇との闘い、テクノウエーブ団交拒否との闘いをはじめ、非正規労働者労働相談、23春闘の取組みなど、この一年の活動の総括を全体で確認しました。そして、権利侵害と闘い全ての争議に勝利すること、生活破壊を許さず24春闘を闘うことを柱とした今年度の運動方針を討議。当日、追加闘議として出された、同業・同種の労働者による支部・分会建設意見については、地域合同労組としての体制強化に向け、現状の組合運営の課題を整理しながらともに検討を進めていくことを確認しました。また、今年度は役員改選が



あり、事前に実施した選挙により立候補者全員が信任され、光盛さん、今野さんからの退任挨拶と新任の八谷さんから挨拶を受けました。

議事終了後には、来賓の皆さんからの連帯挨拶を頂き、全体で確認しました。また、7組合から頂いた連帯メッセージを会場で確認しました。

大会終了後は会場を隣室に移し、数年ぶりに全体での懇親会を実施。参加組員の紹介と一言挨拶のほか、来賓からもスピーチや歌の披露があり、組員間・参加者間の交流をはかりました。

田安、ウクライナ戦争等による諸物価の高騰、「新しい戦前」の中での軍事費増大という「貧困と戦争への道」に直面している今、生活を守るため、雇用を守るために、全ての組員が全力を挙げて闘い続けていくことを参加者全員で確認しました。(書記局)

スケジュール

- 10月11日 11時 生田らぼおるの樹会議
- 10月11日 16時 事務所 横浜交通開発会議
- 10月11日 20時 事務所 LINE 神奈川合同支部会議
- 10月12日 11時 立ブ総生会団体交渉
- 10月12日 19時 事務所 県共闘幹事会
- 10月13日 16時 局 郵政南関東団体交渉
- 10月13日 17時30分 事務所 郵政会議
- 10月13日 18時30分 事務所 ビステオン会議
- 10月14日 18時 厚木アミーエイボン会議
- 10月14日 13時30分 上野介護現場を守る会
- 10月15日 10時 事務所 機関紙発送作業
- 10月15日 14時 寿公園寿労働相談
- 10月16日 18時 溝の口らぼおるの樹団体交渉
- 10月16日 19時 事務所 第二回担当者会議
- 10月17日 14時 事務所 アセク会議
- 10月20日 14時 局 郵便都筑局団体交渉
- 10月22日 10時 事務所 神奈川PFT 横浜MCA会議
- 10月22日 14時 事務所 第一回支部代表者会議
- 10月23日 18時 橋本アセク団体交渉

全労協第35回定期全国大会開催される！



9月24・25日大田区産業プラザにおいて、全労協第35回定期全国大会が開催されました。一日目の大会冒頭に6月に急逝した野中事務局長を追悼し黙祷が行われました。

大会では、議長団(渡辺二彦・東京漬掃、柳瀬睦美・全国一般全国協)が選出され、各大会役員が指名されました。次に渡辺歩資格審査委員長より大会の成立が報告され、大会が開かれました。大会は渡邊議長の「23春闘は政府・経営側の言う歴史的大幅上げが、物価高騰下での実質

賃金の下落と格差拡大となっている。労働組合の役割は労働者の権利と生活を守り向上することである。職場・地域で仲間と共に一歩一歩社会を変えていこう。岸田政権の数々の悪法の実体化を許さず闘おう。」との開会挨拶が行われました。続く来賓の挨拶は社民党・福島党首、新社会党・加藤副委員長、フォーラム平和・人権・環境・藤本共同代表、中小労組政策ネット・鳥井事務局長、移住者と連帯する全国ネット・山岸事務局長からの共に闘う挨拶があり、又、多くのメッセージが寄せられました。

大会は、議事に入り経過報告を中村事務局長代行、活動方針を藤村事務局長代行、会計決算報告を久保事務局長代行、会計監査報告を渡辺会計監査から提案・報告されました。議事は2日間、議案に対する討議が行われ、全国の出席代議員から報告や質問が行われ議論されました。その後議案の採決が行われ賛成多数で可決されました。つづいて、2023年度役員体制の提案が賛成多数で採決され、三つの決議案と大会宣言が採択されました。最後に、関口新事務局長からの就任あいさつ、そして渡邊議長による「団結ガンバロー」で大会を終了しました。(河野)

脱原発 脱炭素 再生エネルギーを！ 代々木集會に参加して



▲渋谷パレード
テーマトークを開催▶

9月18日「さよなら原発1000人委員会」と「私の未来 共催」で、脱原発をはじめ脱炭素、再生エネルギーの社会を求め集う代々木公園で行われました。8月24日政府・東電の福島第一原発での汚染水放出から間もない会場には、8千人が集まり、「さよなら原発！汚染水流すな！ミライに原発はいらない再生エネルギーを！」と思いを訴えました。

集會は、音楽ライブから始まり、「原発問題・気候変動とどう向き合おうか」「市民が声を上げるといこと」「脱原発・気候変動運動のこれから」そして最後に「ワタシにとつてのミライ」と題し、テーマトークが2時間30分行われました。鎌田さよなら原発さんは汚染水を処理水とマスコミが統一報道する。汚染水を平然とこの先30年以上流し続ける。私は原発反対、核から脱却こそ真の平和、頑張りますよ、と話されました。また、小暮(元京大原子力研究所)さんは、政府が発した緊急事態宣言は12年経っても解除されない。大変な状況は終わっていない。汚染水は海に流さなくとも加工や東電の敷地内でいくらかでも処理でき安堵元首相さえできなかつたことを岸田首相は漁民の了解を取らないで海洋投棄を強行した、と話されました。今回のテーマトークには共催の「私の未来」から若い仲間もスピーカーとして参加、私たちの未来を守っていききたい。とその思いを話しました。

一方会場には、各団体の旗が掲げられ、また、思い思いに「デコレーション」した参加者もあり、3時から始まったパレードでは、華やかな雰囲気で行く人々にアピールできました。

安全に暮らせるミライのためにともに一歩前進しましょう。(佐藤)

バーベキューしよう！



10.29(日) AM11時～
野島公園バーベキュー場No.9・10

- 横浜市金沢区野島町 24
- 金沢シーサイドライン「野島公園」駅徒歩 15分
- ※午前 10 時 30 分に野島公園駅に集合
- ※途中からの現地直接参加も可能です



参加費・・・なんと無料！

主催 **全国一般神奈川**
連絡先 米山 090-3060-7393